



探訪 長門のいしおみ ⑤4

# 野口雨情詩碑

平成十四年三月、湯本に「音信川河川公園」(県営工事)が完成した。つり橋風の「せせらぎ橋」を渡り園内に入ると、白い隔壁の前のこの碑が目にとまる。碑の正面には、野口雨情作「湯本小唄」の第四節がつぎのように刻まれている。

来るか〜と

千代橋なかも

なくは河鹿と

わしはかり

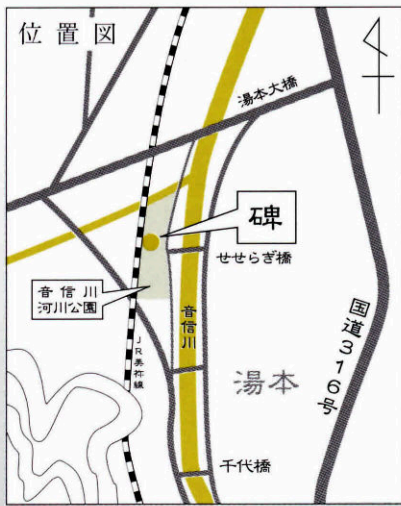
野口雨情書

来るか来るかと

千代橋眺め

なくは河鹿と

わしばかり



歌謡詩人とし

て著名な野口雨

情(本名・英吉、

一八八二―一九

四五)は茨城県

の出身。大正中

期の民謡・童謡

興隆期に、北原

白秋、西条八十

らとともに多く

の作品を発表し

た。彼の作品の代表的なものに、「船頭小唄」

「波浮の港」「雨降りお月さん」「七ツの子」

「青い目の人形」などがあり、いまでも人々に

親しまれている。

昭和十年(一九三五)五月、雨情は山口

県を訪れた。萩市を回って当地に入り、当

時、湯本・千代橋付近にあった「ホテル枕

水」の旧本館に投宿。彼が滞在中に作った

詩「湯本温泉」(全十節)に、後日、曲がつ

けられ小唄になったという。

碑文中、楷書体の詩の部分は彼の筆跡。

「ホテル枕水」に保存されている雨情直筆の

掛け物から写し取って刻んだ。

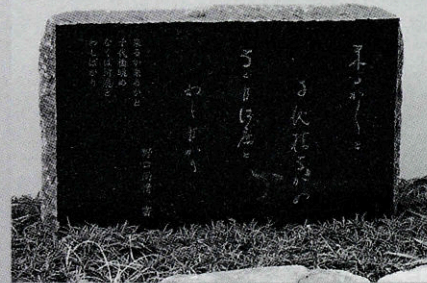
なお雨情は、この旅行の途中で仙崎にも

立ち寄った。橋長旅館に滞在して「仙崎小

唄」を作詞している。

(正)

(寄稿・長門市郷土文化研究会)



## こちら 119

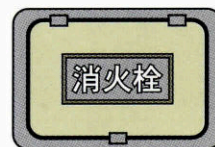
### 消防水利の5m以内は駐車禁止!!

駐車禁止



消防水利付近への違法駐車が消火活動の障害となる事例が増えています。次の駐車禁止区域を守り、一刻を争う消火活動の妨げとならないようご協力をお願いします。

- 消火栓から5m以内
- 防火水そうの蓋から5m以内
- 指定消防水利(プール、池、井戸等)の標識から5m以内



(消火栓)



(消防水利の標識)



長門地区消防本部・中央消防署 22-0119  
 火災時の問い合わせ 22-1414  
 ホームページアドレス  
<http://member.hot-cha.tv/~htb20504/>